



みんなで取り組む
千葉の教育

県教委

NEWS

Vol.284

4月号

【発行者】千葉県教育庁企画管理部教育政策課
〒260-8662 千葉市中央区市場町 1-1
電話 043-223-4015

令和4年4月発行

次世代へ光り輝く「教育立県ちば」の実現を目指して

～一人一人の長所を伸ばして子供たちに輝く未来を～

千葉県教育委員会教育長 とみづか 富塚 まさこ 昌子

新型コロナウイルス感染症への対応を始めてから2年が経過しました。この間、学校では、保護者の皆さまのご理解とご協力をいただきながら、感染拡大防止と学びの継続の両立に努めてまいりました。感染症への対応は現在も続いていますが、部活動や学校行事の制限等が長期化する中で、子どもたちの体力低下やストレスによる心身の不調、学習や交流の機会喪失による影響などが懸念されています。県としては、引き続き感染防止対策を徹底しながらも、この2年間で教職員と子どもたちが身につけてきた知恵と工夫を生かして一歩先に踏み出せるよう、段階的に制限を緩和し、ICT 機器等も活用しながら、グループ学習や体験学習など多様な学びの機会の確保を図ってまいりたいと考えております。皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



今年度から、県の新たな総合計画「新しい千葉の時代を切り開く」がスタートしました。この計画では、10年後の千葉県の目指す姿について政策分野ごとに基本目標を掲げており、教育に関しては、「子どもの可能性を広げる千葉の確立」を基本目標とし、新しい時代に対応する「生きる力」を持ち、本県の未来を担う人材の育成を目指してまいります。

ここでは、県教育委員会の令和4年度の主な取組等についてご紹介いたします。

〈令和4年度の主な取組〉

【児童生徒の心のケア】

新型コロナウイルス感染症の影響等により、子どもたちは、表面には現れていなくても我慢やストレスを抱えている場合があり、スクールカウンセラーへの相談では、特に小学校での相談が増加していることから、昨年度に引き続き、小学校へのスクールカウンセラーの配置を拡充します。

また、中高生を対象としたSNSを活用した相談については、より相談しやすくなるよう受付時間を工夫するほか、福祉団体等関係機関と連携し、生徒が気軽に相談できる場を、県立高校5校に設置します。

【学力向上】

予測困難と言われる時代に子どもたちが社会で生き抜く力を身につけるためには、各教科で学んだことを生かして、未知の状況でも対応できる「思考力、判断力、表現力等」を養う必要があります。県では、これからの社会で求められる「考える力」を教科等横断的な視点で確認する、本県独自のテスト「ちばっ子学びの未来デザインシート」を実施してきましたが、今年度は対象人数を、昨年度の約5万人から約15万人へと大幅に拡大して実施します。このテストの結果をフィード

バックすることで、子どもたちは自らの学びを振り返り、学ぶ意欲の向上を図るとともに、市町村や学校が自らの結果を分析し、授業改善に活用できるよう指導助言を行ってまいります。

また、本県独自に、小学校の低学年・中学年に、算数・理科・体育・図画工作の専科非常勤講師を配置し、専門的な教科指導の充実や質の高い授業づくりを進めます。

さらに、県立学校のICT環境整備を推進するため、昨年度の新学習系ネットワークやタブレット端末の整備に続き、今年度は授業環境の一層の高度化を図るためのプロジェクターの整備や、ICT機器のトラブルなどの問い合わせに対応する「GIGAスクール運営支援センター」の設置を進めます。

また、ICT教育に関する教職員研修の充実と、活用の好事例の県内学校全体での共有を図り、県内どの地域、どの学校でも、授業等へのICTの効果的な活用が図られるよう努めてまいります。

【県立高等学校改革の推進】

県教育委員会では、今後10年間の県立高校改革に関する基本的な考え方を示す「県立高校改革推進プラン」を、本年3月に策定しました。策定に当たっては、公立中学校・私立学校の代表の先生や、産業界、PTAの代表の方にも懇談会の委員としてご意見をいただきました。県立高校では、工業科、商業科等の専門学科に加え、普通科においても教員養成や保育、医療などのコースを設け、社会のニーズや地域が求める人材の育成に努めるなど、特色ある教育を展開しています。しかしながら、今年度の県立高校入学者選抜では定員割れが生じている学校も見られたことから、今後、プランに基づき、新たな学科・コースの設置を含め教育内容の充実を図るとともに、中学生や保護者の方々に選んでいただけるよう積極的な情報発信を行ってまいります。

【系統的なキャリア教育の充実】

産業構造や雇用情勢が変化する中で、子どもたちが主体的に進路を選択できる能力を養うため、発達の段階に応じた系統的なキャリア教育を充実させてまいります。今年度は、中高生を対象とした、県内企業で働く人々のインタビュー動画の制作や、高校における、研究者や起業家等を講師とした講演会の開催、高校生が企業等と連携して地域や社会の課題解決を図るゼミの実施などに、新たに取り組んでまいります。特別支援学校においても、本年3月に策定した「第3次千葉県特別支援教育推進基本計画」に基づき、ICTの利活用による教育の質の向上を図りながら、卒業後の豊かな生活に向けた支援の充実を努めてまいります。

【子どもを育む学校・家庭・地域の連携・協働】

子どもたちが自立して、心豊かに力強く社会で生き抜く力を養うためには、学校だけではなく、家庭・地域において様々な人々と関わり、多くの経験を重ねていくことが必要です。県教育委員会では、学校と地域が力を合わせて子どもたちの成長を支えるため、目標を共有しながら学校運営に取り組むコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の導入を推進するよう、学校と共に地域との連携を深めていきます。

今後とも、学校、家庭、地域のつながりによる大きな「教育の力」で、一人一人の可能性を伸ばし、子どもたちが未来に向かって力強く羽ばたいていけるよう、精一杯取り組んでまいります。

県教育委員会ウェブサイト

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/index.html>

【お問い合わせ先】

企画管理部 教育政策課

電話 043-223-4177

インデックス&ミニ・トピックス

インデックス（目次）をクリックすると対象のページへジャンプします。

インデックス(目次)	頁
教育長新年度挨拶	1、2
インデックス&ミニ・トピックス	3
教育委員会会議報告	4
学校人権教育指導資料第42集を活用し、人権教育を推進しよう！	5
高等学校道徳教材集について	6
生涯学習情報システム「ちばりすネット」について	7
第2次県立特別支援学校整備計画～新設校の開校と教室棟増築～	8
第3次千葉県特別支援教育推進基本計画及び第3次県立特別支援学校整備計画	9
総合教育センター カリキュラムサポート室開室日（4月～7月）について	10
イベント情報	別冊

松戸国際高校と麗澤大学が高大連携に関する協定を締結（3月9日）

令和4年3月9日水曜日、千葉県立松戸国際高等学校と学校法人廣池学園麗澤大学は、相互の連携・交流を図るため、高大連携に関する協定を締結しました。高校・大学間で情報交換を行いながら、双方の教育交流プログラムが実現されることを目指します。



詳しくは、こちら↓

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-2021/220309.html>



各学校のウェブページから「県教委ニュース」へのリンクをお願いしています。バナーもご活用ください。

◎さらに情報をお知りになりたい方、ご意見のある方は、次のアドレスにアクセスしてください。

県教育委員会ウェブサイト：<http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/index.html>

フォトニュース：<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-index.html>

ご意見・ご提案メール：https://www.pref.chiba.lg.jp/form/kyouiku_iken_kyouiku/form.html

<アンケート>

[県教委ウェブサイトを使いやすくするためのアンケートにご協力ください。（ここをクリック）](#)

令和3年度第13回千葉県教育委員会会議（定例会）の内容について

開催日 令和4年3月9日（水） 議案及び報告は以下のとおりです。

＜ 審議事項 ＞

（議案）

- 第59号議案 教育研究・活動事業補助金交付要綱を廃止する告示について
- 第60号議案 市町村立学校長の人事について

（報告議案）

- 第15号報告 千葉県教育委員会の職務権限に属する事務の管理及び執行の特例に関する条例の制定について

（報告）

- 報告 1 令和5年度公立学校教員採用候補者選考について
- 報告 2 第77回国民体育大会冬季大会千葉県選手団の成績について

令和3年度第14回千葉県教育委員会会議（定例会）の内容について

開催日 令和4年3月22日（火） 議案及び報告は以下のとおりです。

＜ 審議事項 ＞

（議案）

- 第61号議案 県立高校改革推進プランについて
- 第62号議案 第3次特別支援教育推進基本計画について
- 第63号議案 第3次県立特別支援学校整備計画について
- 第64号議案 第13次千葉県体育・スポーツ推進計画について
- 第65号議案 千葉県教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則の制定について
- 第66号議案 千葉県教育委員会処務規程の一部を改正する訓令の制定について
- 第67号議案 教育機関組織規則の一部を改正する規則の制定について
- 第68号議案 教育長の所掌事務の一部を教育事務所の所長等に委任する規程の一部を改正する訓令の制定について
- 第69号議案 さわやかちば県民プラザ等に勤務する職員の勤務時間等に関する規程の一部を改正する訓令の制定について
- 第70号議案 博物館協議会運営規則を廃止する規則の制定について
- 第71号議案 博物館管理規則を廃止する規則の制定について
- 第72号議案 千葉県立房総のむら管理規則を廃止する規則の制定について
- 第73号議案 千葉県総合スポーツセンター管理規則を廃止する規則の制定について
- 第74号議案 千葉県総合スポーツセンター射撃場管理規則を廃止する規則の制定について
- 第75号議案 千葉県総合スポーツセンター東総運動場管理規則を廃止する規則の制定について
- 第76号議案 国際総合水泳場管理規則を廃止する規則の制定について
- 第77号議案 千葉県教育庁等行政文書規程の一部を改正する訓令の制定について
- 第78号議案 県立学校行政文書規程の一部を改正する訓令の制定について
- 第79号議案 社会教育委員会運営規則を廃止する規則の制定について
- 第80号議案 県立特別支援学校管理規則の一部を改正する規則の制定について
- 第81号議案 千葉県文化財保護条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
- 第82号議案 博物館の基本的事項を定める規則の制定について
- 第83号議案 千葉県いじめ対策調査会委員の任命について
- 第84号議案 千葉県文化財保護審議会委員の任命について
- 第85号議案 学校職員の懲戒処分について
- 第86号議案 学校職員の懲戒処分について
- 第87号議案 学校職員の懲戒処分について
- 第88号議案 市町村立学校長の人事について
- 第89号議案 県立学校長の人事について
- 第90号議案 教育庁等職員の人事について

[お問い合わせ先：電話 043-223-4004 企画管理部教育総務課]

ホームページ <http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/soumu/press/2021/040309-2.html> (第13回結果)

ホームページ <http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/soumu/press/2021/040322-2.html> (第14回結果)

学校人権教育指導資料第42集 を活用し、人権教育を推進しよう！

千葉県教育委員会では、毎年「学校人権教育指導資料」を作成し、県内の公立幼稚園・認定こども園、小学校、中学校、義務教育校、高等学校、特別支援学校の教職員の皆さんに配付しています。

人権教育を実施する上で必要な資料を掲載し、先生方への人権教育に関する知的理解および人権感覚の向上に資することを目的としています。

千葉県教育委員会ホームページより、バックナンバーを含めダウンロードすることが可能です。教職員の皆さんの研修等に、ぜひお役立てください。

- ✓ 人権教育の目標
- ✓ 千葉県人権教育の推進目標・重点事項
- ✓ 「第三次とりまとめ補足資料」の概要

- ✓ 人権が尊重された学校づくりのポイント
- ✓ 人権という視点での指導上の留意点チェックリスト

- ✓ 「千葉県人権施策基本指針」で示された17の人権課題のポイントを網羅
- ✓ 今日、特に喫緊の課題となっているテーマをピックアップ
- ✓ QRコードから詳細な資料にアクセスし、自己研修
- ✓ 既刊分は右記QRコードよりダウンロード

お問い合わせ先：
教育振興部児童生徒安全課人権教育班
電話 043-223-4066

千葉県 の道徳教育推進プロジェクト事業

千葉県では、幼稚園、小・中・高等学校等の各学校段階に応じてより効果的な指導を行うため、「道徳教育推進のための基本的な方針」を策定。『いのち』のつながりと輝きをテーマに、今後の道徳教育の在り方について検討し、道徳性を高める心の教育を推進するさまざまな事業を展開しています。ここでは、令和3年度に作成した高等学校道徳教材等を紹介します。

「明日への扉Ⅳ」



文部科学省の委託を受け、令和3年度、高等学校道徳教材集「明日への扉Ⅳ」を作成しました。読み物教材、ワークシート型教材、トピック教材等を収録。QRコードを掲載し、ICT端末を活用しながら、より深く学べるような内容です。

1章

すばらしい「いのち」 共に「いのち」を輝かせ、よりよく生きる

- 1 私たちは素晴らしい身体を持っている 8
- 情報モラル① 13
- 2 「お前が娘でよかった」と言われたくて 14
- トピック 心はひとつ またきてね 18
- 相手の話を聴くスキルを身につけよう 20

関連教材

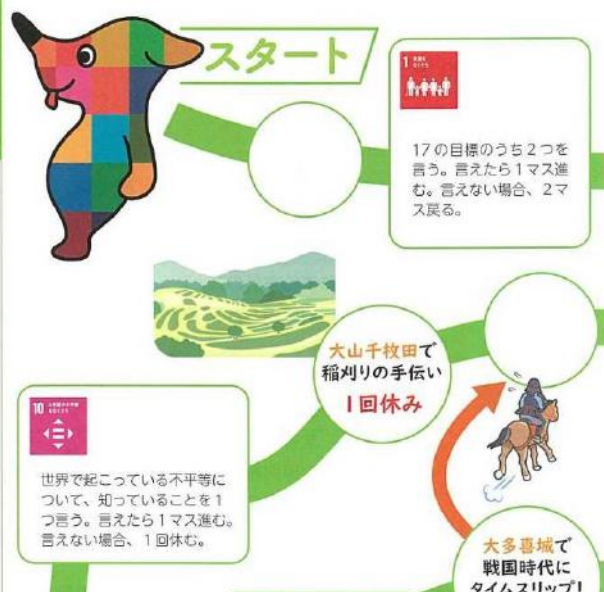
明日への扉	(1) 3.11を乗り越えて (3) 津波の漂着物	(2) 大漁 ～金子みすゞの詩～ (4) 幸せを作る会社
明日への扉Ⅱ	(14) 「いのち」の重み (16) 償い	(15) 「乳がん」と診断されて (17) いのちをいただく
明日への扉Ⅲ	第1部(1) わたしの「 」見つめてみよう 第2部(1) 助け合って生きていく	第1部(2) すべての子どもに学びの道を！

SDGs×ちば すごろく

遊び方

- サイコロと自分のコマを用意します。
じゃんけんをして、サイコロを振る順番を決めます。
- サイコロを振り、出た目の数だけコマを進めます。
- 止まったマスに書かれている内容に従いましょう。最初にゴールした人が勝ちです。

アレンジ
白いマスにふせんをはり、オリジナルのマスを作ってみましょう！



教材にSDGsなど現代的な諸課題を盛り込むとともに、指導案、ワークシート等を収録した指導資料も作成し、県内の高等学校に配付しました。積極的にご活用ください。

お問い合わせ先
教育振興部学習指導課高等学校指導室
電話 043-223-4056

千葉県生涯学習情報提供システム

「ちばりすネット」で みんなの学びを応援します！

千葉県が運営する、県内の講座・イベント情報が丸ごと検索できる生涯学習のポータルサイトです。地域や日にち、ジャンルなどで絞り込み検索して、目的に合った情報を得ることができます。

講座・イベント情報の他にも、団体サークルを探したり、講師やボランティアなどを探したりすることもできます。

スマートフォン、パソコンから簡単に利用できます。下記QRコードおよびURLからアクセスをお願いします。

ちばりすネット URL <https://www.skplaza.pref.chiba.lg.jp/clis-net/>



掲載情報を募集しています！
パソコン上で簡単に入力が可能で、
情報の追加や修正も簡単です。

ちばりすネット



お問い合わせ先: さわやかちば県民プラザ
電話 04-7140-8611

新しい特別支援学校と教室ができました！

第2次県立特別支援学校整備計画に基づき、児童生徒増に伴う過密状況の解消のため、千葉県立柏特別支援学校の高等部を分離し、千葉県立特別支援学校流山高等学園第二キャンパスの敷地内に「千葉県立東葛の森特別支援学校」を設置しました。

また、「千葉県立桜が丘特別支援学校」に教室棟を増築し、両校ともに令和4年4月から供用開始となりました。

新設校

＜千葉県立東葛^{とうかつ もり}の森特別支援学校＞

東葛飾地域の通称である「東葛」は県民の皆さまになじみがあり、言いやすいこと、「森」という言葉からは、「人が集まる憩いの場」、「豊かな自然」などがイメージでき、この学校に学ぶ生徒が、健やかにたくましく、自立に向けて成長することへの期待が込められています。

所在地：流山市名都借140-1
(流山高等学園第二キャンパスと隣地)

学校種等：知的障害
高等部普通科

運動場は走路以外の
場所が芝生張りに。
安全に活動できます。



教室棟増築

＜千葉県立桜が丘特別支援学校＞

教室棟が完成し、新たに12教室を増築し、校舎は桜色で桜の木々の側に設置されました。

既存校舎と新校舎は
連絡通路でつながって
います。

お問い合わせ先：
教育振興部特別支援教育課
電話 043-223-4079



第3次千葉県特別支援教育推進基本計画

第3次県立特別支援学校整備計画

一人一人が輝く共生社会の形成に向けた特別支援教育の推進

千葉県教育委員会では、千葉県の特別支援教育のさらなる充実を図るため、令和4年3月に第3次千葉県特別支援教育推進基本計画および第3次県立特別支援学校整備計画を策定しました。計画期間は、令和13年度までの10年間です。

第3次千葉県特別支援教育推進基本計画

一人一人が輝く
共生社会の形成に向けた
特別支援教育の推進



障害のある子供の学びと切れ目ない支援体制の充実



特別支援学校の整備と機能の充実



ICTの利活用による教育の質の向上



卒業後の豊かな生活に向けた支援の充実



特別支援教育に関する教員の専門性の向上

第3次県立特別支援学校整備計画

現在の過密状況への対応及び、今後見込まれる在籍児童生徒数増への対応を進めます。

また、特別支援学校設置基準を踏まえ、既存校も含め、各学校の状況に応じて個別に対応を検討して、教育環境の改善に努めます。



第3次千葉県特別支援教育推進
基本計画の本文はこちらから→



第3次県立特別支援学校
整備計画の本文はこちらから→



お問い合わせ先：教育振興部特別支援教育課

第3次千葉県特別支援教育推進基本計画に関すること 電話 043-223-4050

第3次県立特別支援学校整備計画に関すること 電話 043-223-4079

すべては子供たちの 未来と笑顔のために

カリキュラムサポート室は、視聴覚資料が揃うメディアルームと、図書資料を自由に閲覧できる3つのサポートルームの計4部屋からなっています。千葉県総合教育センターの本館1階にあり、先生方が教師としての力を高めるためのお手伝いをさせていただくところです。大きく、3つの教育支援活動を行っています。個人の研修や、学校の課題解決にお役立てください。

【 1 豊富な資料 】

【 2 自主研修・グループ研修の場 】

【 3 充実した研修事業 】



- 教育機関の報告書
- 学習指導案
- 視聴覚教材
- 図書資料
- ・情報モラル
- ・防災教育
- ・人権教育…等
- ・教科書
- ・教育書
- ・教育雑誌

○豊富な資料をもとに、各サポートルームで自主研修を行うことができます。事前にお問い合わせいただければ、グループで研修を行うこともできます。

○学級づくりや授業づくりについて、演習を中心とした参加型の研修内容となっています。詳細は、当センターWebサイトでご確認の上、Asttra（研修履歴システム）からお申込みください。

カリキュラムサポート室 開室日時

平日 9:00～16:45（祝日、年末年始を除く）

第2・4土曜日 9:00～16:30（祝日、長期休業期間を除く）

2022 4

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

2022 5

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2022 6

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

2022 7

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

…平日開室日 9:00～16:45

…土曜開室日 9:00～16:30

※ 新型コロナウイルス感染症等の影響で開室日が変更になる場合があります。ご利用前に千葉県総合教育センターWebサイトを確認してください。



お問い合わせ先

千葉県総合教育センター カリキュラム開発部 住所 〒261-0014 千葉市美浜区若葉 2-13
TEL 043-276-1282 FAX 043-276-1472 メール sosekaihatu2@chiba-c.ed.jp

県教委ニュース イベント情報

さわやかちば県民プラザ
県立図書館
青少年自然の家

NO.1

さわやかちば県民プラザ・県立図書館・県立青少年教育施設では、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、急きょ利用時間、イベント内容などの変更をすることがあります。お出掛けの際は、各施設のホームページなどでご確認ください。

「ちばりすネット」で、みんなの学びを応援します！

さわやかちば県民プラザでは、県内の講座イベント情報などの生涯学習に関する情報をインターネットを通じて提供する「ちばりすネット」を運用しています。

以下の講座やイベント以外にも、たくさんの情報が詰まっています。地域や日時、内容などで**絞り込んで検索**することもできますので、ぜひご活用ください。右記QRコードからアクセスできます。



▼さわやかちば県民プラザ

[〒277-0882 柏市柏の葉 4-3-1] 電話 04-7140-8600 <https://www.skplaza.pref.chiba.lg.jp/>

◆柏の葉アカデミア講座Ⅰ

さわやかちば県民プラザでは、研究機関や大学等との連携講座である、「柏の葉アカデミア講座」を開催します。第1回目の今回は、県立中央博物館の上席研究員である林 ^{はやし} 浩二 ^{こうじ} 氏をお招きし、「環境問題」をテーマに講演を行います。千葉県環境問題やカーボンニュートラル等について学びます。

日 時 7月2日（土）午後2時～午後3時30分

場 所 さわやかちば県民プラザ（柏市柏の葉4-3-1）3階 大研修室

参加費 無料

対 象 どなたでも

定 員 90人 ※定員を超えた場合は抽選

申込方法 ①来所：総合受付にて、所定の申込用紙で申し込む。

②Web：さわやか県民プラザホームページWeb申込フォームにより申し込む。

③電話：04-7140-8615 に午前9時から午後5時までの間に電話で申し込む。

申込締切 6月18日（土）

高校生を対象としたボランティアの基礎を学ぶことができる講座です。講義と体験を通して、ボランティアに関する知識や理解を深め、今後のボランティア活動に取り組むきっかけをつくる事ができます。

誰かの役に立ちたい、よりよい社会をつくるための一員になりたい、活動を通して自分の殻を打ち破りたいと思っている高校生は、参加してみましよう。

県内5会場を予定していて、ご自宅から通いやすい会場を選ぶことができます。

日 時 5月28日（土）からスタート

午前10時～午後4時（各回ごとに時間は前後することがあります）

	〈第1回〉	〈第2回〉	〈第3回〉
【柏会場】	6月26日（日）	7月21日（木）	9月18日（日）
【君津会場】	6月11日（土）	6月12日（日）	9月4日（日）
【香取会場】	6月18日（土）	6月19日（日）	9月11日（日）
【東金会場】	5月29日（日）	6月19日（日）	9月11日（日）
【鴨川会場】	5月28日（土）	7月23日（土）	9月24日（土）

受講場所

【柏会場】	さわやかちば県民プラザ	千葉県柏市柏の葉 4-3-1
【君津会場】	県立君津亀山青少年自然の家	千葉県君津市笹字片倉 1661-1
【香取会場】	県立水郷小見川青少年自然の家	千葉県香取市小見川 5249-1
【東金会場】	県立東金青少年自然の家	千葉県東金市松之郷 270
【鴨川会場】	県立鴨川青少年自然の家	千葉県鴨川市太海 122-1

※第1回から3回までは、選んだ同じ会場で受講します

参加費 保険料・体験費用など（会場によって異なります）

対 象 千葉県内に在住、または県外在住だが千葉県内に通学している高校生

定 員 【柏会場】50人 【柏会場以外】30人

申込方法 各高等学校の担当の教職員が受講生をとりまとめ、さわやかちば県民プラザホームページ申込フォームより申し込んでください

申込締切 5月18日（水）

◆おはなし会

絵本を読んだり、おはなし（ストーリーテリング）をしたりします。

保護者の方から離れて、一人でおはなしがきける5歳から小学生のお子さんが参加できます。

日 時：毎週土曜日 午後2時～午後2時30分

場 所：県立中央図書館 児童資料室

参加費：無料

対 象：5歳くらいから小学生まで

定 員：3人程度（人数を超えた場合は時間をずらして実施します）

ホームページのURL：

http://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/central/_2.html

◆親子で楽しむえほんの会

3、4歳のお子さんと保護者の方が参加できる会です。

親子で絵本や言葉に親しんでみませんか。

日 時：毎月第2・4土曜日 午前10時30分～午前11時

※令和4年度より開催日時を変更しました。

※この時間帯以外でも、当日の児童資料室開室時間中に親子の方から希望があれば、可能な限り「いつでも」えほんの会を行います。どうぞお気軽にご来館ください。

場 所：県立中央図書館 児童資料室

参加費：無料

対 象：3、4歳の子供と保護者の方

定 員：親子3組（人数を超えた場合は時間をずらして実施します）

ホームページのURL：

http://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/central/_2.html

◆やさしいカヌー基礎編②

カヌーの基礎を施設内のミニハーバーで学びます。

日 時：6月4日（土）午前10時30分～12時（受付：午前10時～）

場 所：県立水郷小見川青少年自然の家

参加費：300円

対 象：3歳以上

定 員：40人（申込先着順）

申 込：5月4日（水・祝）午前9時から電話により申し込み受付中

締 切：5月28日（土） ※定員になり次第締切

申し込み・問い合わせ先：県立水郷小見川青少年自然の家

電 話：0478-82-1343

ホームページのURL：<http://suigou-omigawa.com/>

◆プラネタリウム一般公開③

誕生月星座について解説します。

日 時：6月5日（日）午前10時～午前11時（受付：午前9時30分～）

場 所：県立水郷小見川青少年自然の家

参加費：無料

対 象：どなたでも参加できます。

定 員：60人（申込先着順）

申 込：5月5日（木・祝）午前9時から電話により申し込み受付中

締 切：5月29日（日） ※定員になり次第締切

申し込み・問い合わせ先：県立水郷小見川青少年自然の家

電 話：0478-82-1343

ホームページのURL：<http://suigou-omigawa.com/>

県立美術館・県立博物館では、新型コロナウイルス感染拡大の状況や荒天により急きょ利用時間等の変更をすることがあります。お出掛けの際は、各館のホームページなどでご確認ください。

▼県立美術館

[〒260-0024 千葉市中央区中央港 1-10-1] 電話 043-242-8311 <http://www2.chiba-muse.or.jp/ART/>

◆ 第1期コレクション展

「名品1—色彩のあじわい—」

当館収蔵作品のうち特に鑑賞の要望の高い作品を、素材や技法に応じた多様な色彩表現に注目してご紹介します。

「絵で見る房総の景色」

風光明媚な景観と都心に近いという地の利から、古くから多くの作家が訪れた房総。時代とともに変貌を遂げた県内各地のさまざまな景観を描いた作品を紹介します。



富取風堂《花》



時田直善《崖の観音》

「詩歌と書 —詩歌の魅力×書の表現力—」

古今東西の詩歌や、作家が自作した詩歌などをモチーフにした書作品により、詩歌の魅力と書家の表現力を紹介します。

会 期：5月22日（日）まで

開 館：午前9時～午後4時30分

入館料：一般300円、高校・大学生150円

※中学生以下、65歳以上の方、障害者手帳等をお持ちの方とその介護者1人無料

休館日：月曜日（月曜日が休日の場合は開館し、翌日休館）

▼県立中央博物館

[〒260-8682 千葉市中央区青葉町 955-2] 電話 043-265-3111 <http://www2.chiba-muse.or.jp/NATURAL/>

◆春の展示「苔松苔梅—春を寿ぐ うめのきごけ—」

新春の縁起物として古くから日本文化の中で親しまれてきた、苔松苔梅に着目した展示を開催しています。苔が付いた松や梅の木は、長寿を記念して日本画や振袖などに描かれてきました。また、生物学的に見た苔類の特性や生態についても解説します。



苔むす松

会 期：5月8日（日）まで

開 館：午前10時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

入場料：一般300円、高校・大学生150円

※中学生以下、65歳以上の方、障害者手帳等をお持ちの方とその介護者1人は無料

休館日：月曜日（月曜日が休日の場合は開館し、翌日休館）

4月26日（火）臨時休館



苔むす梅

◆生態園トピックス展「カエル」

中央博物館に併設されている自然観察エリア、生態園でのトピックス展示です。今回のテーマは「カエル」。生態園にも生息する種類から千葉県では見られない種類まで、たくさんの個性的なカエルが大集合します。

会 期：5月15日（日）までの土・日・祝日

会 場：県立中央博物館 生態園オリエンテーションハウス

開 館：午前10時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

入場料：無料 ※本館を見学の際は、別途入場料が必要です。



アズマヒキガエル

▼県立中央博物館分館海の博物館

[〒299-5242 勝浦市吉尾 123] 電話 0470-76-1133 <http://www2.chiba-muse.or.jp/UMIHAKU/>

◆マリンサイエンスギャラリー「千葉県エビ・カニ大集合！」

海の博物館に千葉県のエビやカニが大集合！房総の海の幸として有名なイセエビや外房の深海で獲れた大きなカニ、イソギンチャクやヒトデと共に暮らす小さなエビなど、貴重な標本や剥製が勢ぞろい。千葉県の自然豊かな海が育んだエビやカニの多彩な顔ぶれをぜひご覧ください！

会 期：5月8日（日）まで

開 館：午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

入場料：一般200円、高校・大学生100円

※中学生以下、65歳以上の方、障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者1人は無料

休館日：月曜日（月曜日が休日の場合は開館し、翌日休館）



イソギンチャクエビ



インダタミヤドカリ

◆観察会

海の博物館周辺の自然の中で、研究員の解説を聞きながら、生きものをじっくりと観察します。【定員：各回15人】

① 「ウミウシを観察しよう」

潮の引いた磯でウミウシを採集し、観察します。

【日時】5月1日（日）午前10時～正午

【対象】小学生以上（小学生は保護者同伴）

② 「親子で磯の生きものを探そう」

潮の引いた磯でさまざまな生きものを観察・採集して、浜辺にミニ水族館をつくります。

【日時】5月21日（土）午後1時～午後3時30分

【対象】小学生と保護者

③ 「磯で見られるヘンな生きもの」

勝浦の磯で形や生態、名前が変な生きものを探し、じっくり観察します。

【日時】6月15日（水）午前10時～正午

【対象】小学生以上（小学生は保護者同伴）

観察会共通

【申込締切】各行事の開催2週間前

【申込方法】

ひとつの行事ごとに以下を明記して、海の博物館宛てにハガキ・FAX・電子メールのいずれかでお申し込みください。

※記入事項

氏名・住所・電話番号・年齢・希望の行事名と日時

【参加費】保険料 50円/1人

【注意】

- ・野外で行われる行事のため、荒天等の事情により中止、または日程や内容が変更となる場合があります。
- ・各観察会では、磯や舗装されていない遊歩道など足場の悪い場所を移動します。履き慣れた運動靴などをご用意ください。ビーチサンダルやクロックスは滑りやすいため危険です。



ウミウシを観察しよう



親子で磯の生きものを探そう



磯で見られるヘンな生きもの

◆「海の生きもの観察ツアー」

海の博物館前の磯を歩き、さまざまな海の生きものについて観察する、磯観察初心者向けのミニ観察会です。【定員：各回15人】

【日時】

- ① 5月15日（日） 午前9時30分
～午前10時30分
- ② 5月29日（日） 午前9時30分
～午前10時30分
- ③ 6月 4日（土） 午後1時～午後2時
- ④ 6月18日（土） 午後1時～午後2時



海の生きもの観察ツアー

海の生きもの観察ツアー共通

【対象】小学生以上（小学生は保護者同伴）

【申込締切】各行事の開催2週間前まで

【申込方法】

ひとつの行事ごとに以下を明記して、海の博物館宛てにハガキ・FAX・電子メールのいずれかで申し込み

※記入事項 氏名・住所・電話番号・年齢・希望の行事名と日時

【参加費】保険料 50円/1人

【注意】

- ・野外で行われる行事のため、荒天等の事情により中止、または日程や内容が変更となる場合があります。
- ・各ツアーでは、磯の足場の悪い場所を移動します。履き慣れた運動靴や磯靴などをご用意ください。ビーチサンダルやクロックスは滑りやすいため危険です。

◆講座「イソギンチャクを分類する」

イソギンチャクの分類について、実際にどのように研究されていくのかを紹介します。

【日時】5月22日（日）午後1時～午後3時

【対象】高校生以上

【申込締切】5月8日（日）

【申込方法】

ひとつの行事ごとに以下を明記して、海の博物館宛てにハガキ・FAX・電子メールのいずれかで申し込み

※記入事項 氏名・住所・電話番号・年齢・希望の行事名と日時

▼県立関宿城博物館

[〒270-0201 野田市関宿三軒家 143-4] 電話 04-7196-1400 <http://www2.chiba-muse.or.jp/SEKIYADO/>

◆2022「国際博物館の日」記念事業

パネル展「川辺の鳥たち」

自然環境の豊かな川辺には多くの鳥たちが集まります。鳥たちの意外な生態が見つかるかも。

会 期：6月26日（日）まで

開 館：午前9時～午後4時30分

入場料：一般200円、高校・大学生100円

※中学生以下・65歳以上の方、障害者手帳等
をお持ちの方およびその介護者1人は無料

休館日：月曜日（月曜日が休日の場合は開館し、翌日休館）



川辺のカルガモ



川辺のカワセミ

◆体験教室「関宿城下を歩こう（河川コース）」

県立関宿城博物館の周辺にある史跡（中之島公園、関宿水閘門、浚渫船、情報・防災ステーションごか）を徒歩でめぐります。当館の学芸員が案内し、解説します。

日 時：5月22日（日）午前10時～正午（現地解散）

場 所：【集合場所】県立関宿城博物館 集会室
【見学場所】県立関宿城博物館周辺の史跡

定 員：30名

参加費：50人

申込み：4月22日（金）9時から電話で申込受付（先着順）



「関宿城下を歩こう」の様子

◆体験教室「河川敷の野鳥観察会」

開催中のパネル展「川辺の鳥たち」に合わせ、関宿城博物館周辺の河川敷に見られる鳥たちの姿や声を観察します。

日 時：5月29日（日）

午前11時～12時、午後1時30分～午後2時30分

場 所：【集合場所】県立関宿城博物館 集会室
【見学場所】県立関宿城博物館周辺

定 員：各20人

参加費：50円

申込み：4月29日（金・祝）9時から電話で申込受付（先着順）



関宿城付近を飛ぶムクドリ

▼千葉県立房総のむら

[〒270-1506 印旛郡栄町龍角寺 1028] 電話 0476-95-3333

<http://www2.chiba-muse.or.jp/MURA/>

◆春のまつり

鯉のぼりなどの子どもの日にちなんだ展示や体験などを行います。家族みんなで楽しめるイベントが盛りだくさんです。

会 期：5月3日（火・祝）～5日（木・祝）

開 館：午前9時～午後4時30分

（入館は午後4時まで）

入場料：一般300円、高校・大学生150円

※中学生以下・65歳以上の方、障害者

手帳等をお持ちの方とその介護者1人は無料



鯉のぼりの展示

体育関連施設の注目イベント情報

▼東総運動場 [旭市]0479-68-1061

<https://www.cue-net.or.jp/kouen/tosou/>

ヒルトレックコース利用案内

ヒルトレックコースは、起伏のある草原を走るヒルトレックトレーニングに由来し、約8千㎡の草地の斜面を利用した、1周約1kmの本格的なトレーニングコースです。

心肺機能の向上、筋力アップを目指す全てのアスリートに有効なコースです。

◆日時：通年利用可（ただし、大会等利用時を除きます。）

◆料金：無料

◆申込：利用する場合は、事前に予約をして下さい。

受付期間は、利用日の2ヶ月前の1日から、利用日までで、先着順に申し込みます。

例 6月10日に使いたい場合 ⇒ 4月1日～当日 まで受付可

※利用日の2ヶ月前の1日が月曜日（休場日）の場合は翌日2日が受付開始日となります。

◆利用内容等について

- ・スパイクの利用は禁止です。ジョギングシューズ等で利用してください。
- ・順路に沿って走る（時計と逆周り）。逆走は禁止です。
- ・運動場施設の利用は、トイレ以外使用できません（更衣室等は使えません）。
- ・陸上用具の貸し出しはできません。

多目的広場・広場等利用案内

多目的広場は、高麗芝：約2千㎡。広場は、高麗芝：約8千㎡でグラウンド・ゴルフ、陸上大会時のアップ場として利用できます。

◆日時：通年利用可

◆料金：無 料

◆申込：占用して利用する場合は、事前に予約をしてください。

受付期間は、利用日の2ヶ月前の1日から、利用日の3日前まで、先着順に申し込みます。

例 6月10日に使いたい場合 ⇒ 4月1日～6月7日まで受付可

※利用日の2ヶ月前の1日が月曜日（休場日）の場合は翌日2日が受付開始日となります。

◆注意事項：球技は禁止です。ボールが広場の外へ出る可能性のある競技（グラウンド・ゴルフ、ゲートボール等は除く）には利用できません。

※サッカー大会時のアップ場としての利用の場合に限りサッカー利用は可能です。

ただし、ボールが外へ出る可能性のある練習はできません。

スパイクでの利用は芝生保護のため禁止です。アップシューズ等で利用してください。

運動場施設の利用は、トイレ以外使用できません。（更衣室等は使えません。）

陸上用具の貸し出しはできません。

天候、芝生の状況により利用を制限する場合があります。